

こんにちは 大玉村社協です

第48号

ふれあいネットワーク

発行：社会福祉法人大玉村社会福祉協議会
 福島県安達郡大玉村玉井字東三合目19 総合福祉センターさくら
 電話 0243-68-2100・68-2111 FAX 0243-68-2103

生きがいデイサービスはいきいきさくらに

名前が変わります！

これまで「生きがいデイサービス」は大玉村総合福祉センターさくらで、65歳以上の方の生きがい作りと介護予防を目的に活動してきました。利用者は介護保険の認定を受けていない、自分のことは全部自分で出来る元気な方です。

ですが、村内の方からは「まだあそこは俺の行く所じゃねえ」という声をよく聞くことがありました。名前に「デイサービス」と入っているので勘違いされる方がいらっしゃるでしょうね。そこで今年度から単位老人クラブが「老人クラブ」という名称を変更したように、生きがいデイサービスももっと分かりやすく、誤解を生まないように「いきいきさくら」に名称を変更します。

いきいきさくらでは月曜日から金曜日まで、午前10時から午後3時まで、その人がいつまでもその人らしいられるように様々な活動をしています。バスで家の前まで送迎しますし、お風呂にも入れるし、もちろん美味しい昼食も出ます。1回の利用料は700円です。自宅にばかりいる、友人が遊びに来るのを待っているのが多いという方、1週間に1回さくらに来てみませんか。

利用してみたい、もっと詳しく話を聞いてみたいという場合には大玉村総合福祉センター（68-2111）担当加藤、橋本までご連絡ください。生きがいや活力を持っていつも元気でいられるための支援をさせていただきます。

2ページ 大玉村内避難者支援活動実施報告

3ページ 赤い羽根共同募金運動のお願い 赤い羽根住民支え合い活動助成報告

4ページ こんにちは大玉社協ヘルプサービスです 大玉社協新人職員紹介

大玉村内避難者支援活動実施報告

カメラで繋ぐ絆作り事業

5月30日に大玉村及び近隣市町村に避難されている方、また撮影会を盛り上げてくださる方を対象に、昨年度に引き続き一眼レフのカメラを使った「カメラで繋ぐ福島の絆 緑の森の中で」を実施しました。フォレストパークあだたらさんの新緑の森を散策しながら28名の参加者が美しい自然の風景を撮影しました。

避難者や大玉村等の住民だけではなく、避難元社協の浪江町、大熊町、双葉町、富岡町や避難先社協の二本松市、本宮市、大玉村の各社協が連携・協力をして、当日の運営等を行いました。

撮影後にはお互いの作品を展覧し、品評会等を行って交流を深めました。すっかり定着してきたカメラのイベントですので、今回は緑の自然を中心に撮影を行いましたが、次回は赤や黄色に色付いた草木を中心に11月頃にカメラ撮影会を実施する予定です。近くになりましたらお知らせしますので、是非カメラを持ってフォレストパークあだたらさんに足をお運びください。



【真剣な様子でシャッターを切っています】



【写真を撮るだけではなく被写体にもなっていただきました】



【じんだら会鈴木会長の見事なそば粉をこねる様子です】



【大玉村の方も来てくれたので、そばを食べながらの交流】

大玉社協サロン

大玉村社会福祉協議会では毎月1回大玉村内や近隣市町村に避難をされている方の集いの場、そして地域住民との交流の場として大玉社協サロンを実施しています。茶話会を中心に季節に合わせた内容で楽しい時間を過ごしています。

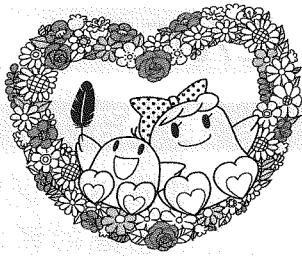
普段は大玉村総合福祉センターさくらで実施していますが、8月の大玉社協サロンは改善センターに場所を移してそば打ちを実施しました。初めてのそば打ちに悪戦苦闘しながらも参加者は和気あいあいとした雰囲気の中、講師をしていただいたじんだら会の先生方に本格的な指導と軽妙なお話を来ていただきながら十割そば打ち体験をすることができました。やはり自分で打ったそばは格別なのか、そばを勢いよくする音と美味しいと言う感嘆の声が同時に聞こえました。

大玉社協サロンは今後も毎月1回大玉村総合福祉センターさくらで避難者の皆様だけでなく、避難生活が長期化すればするほど地元の大玉村との皆様との交流も大事になってくるので、多くの方が楽しく集まれる場所として実施してまいりますので、どうぞお気軽にご参加ください。

赤い羽根共同募金運動ご協力のお願い

赤い羽根共同募金運動って何？

共同募金運動は、人々の相互の助け合いの精神に支えられ、今や全国の隅々まで「赤い羽根募金運動」として親しまれている全国的な運動です。



東日本大震災、それに伴う福島第一原発事故から3年半以上経過してようやく中間貯蔵施設の建設に向けて福島県が受け入れを国に伝える動きが出て来ましたが、全体としてはまだ問題が山積している、こんな状況だからこそ、今年も10月1日から3ヶ月間全国一斉に共同募金運動が実施されます。

大玉村では集めたお金はどんなことに使われるの？

大玉村内で昨年皆様から寄せられた善意は、①大玉村に住む高齢者が生きがいを持って、元気に暮らせるように老人クラブへの活動助成金、②大玉村内で活動しているボランティア団体の活動が、今以上に活発になるようにかあちゃん弁当の会や、大玉っ子見守り隊への活動助成金、③大玉村内15ヶ所で実施されている地域のサロン活動等に活用させていただきました。



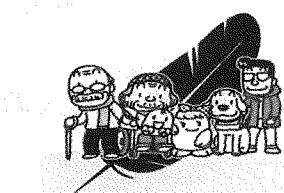
福島県共同募金会の東日本大震災及び第一原発事故後の対応

福島県共同募金会では大規模災害が発生した時に、資金面でボランティア団体やNPO、社会福祉施設等を支援する為に「災害準備金」を積み立てています。東日本大震災や原発事故という大規模災害が発生したため、これまで積み立てをしていた災害準備金を全額取り崩して、県内の市町村社協災害ボランティアセンターの立ち上げ準備金や活動資金として活用しました。

大玉社協でも災害ボランティアセンターを立ち上げていた時には、共同募金から活動資金の助成を受けて物品の購入や様々な事業費に役立たせてもらいました。

福島県でも大玉村、もちろん他の市町村でも

上記のように、福島県全体でも大玉村でも皆様からご協力いただいた共同募金の募金は有効に活用しております。まだまだ先の見えない状況で皆様もご苦労事が多い事とは存じますが、だからこそ「お互いに助け合う心」で、今年も赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。



赤い羽根住民支え合い活動助成報告

福島県共同募金会では福島県内で活動している様々な団体に対して、より活発に活動をしてもらえるように、活動支援費として1団体につき10万円の助成を行っています。平成26年度内にいも煮会や忘年会などの季節の行事や健康づくりや介護予防、生きがい作りなどのサロン活動、見守り・訪問活動や配食サービスなどの生活支援活動等が助成対象の活動になります。

現在大玉村内では行政区や老人クラブ、地域のサロンやボランティア団体、フラダンスや大正琴の団体など63団体以上から応募があり、総額5,693,000円の助成を頂いており、それぞれの団体の活動資金として有効活用されております。昨年度は12月まで助成金があったのですが、今年度は9月末で終了になるということですので、まだ申請していない団体があれば大玉社協までお問合せください。

こんにちは 大玉社協ヘルプサービスです

事業紹介

大玉社協ヘルプサービスでは、介護を必要としている高齢者が、自宅でその人らしく自立した日常生活を送ることができるよう、本人・介護者のお手伝いをさせていただいております。具体的なサービス提供の内容は右の一覧のようになっております。

要介護1～5及び要支援1と2の介護保険の認定を受けている方を対象としています。

お気軽にお問い合わせください。

サービス提供内容

【身体介護】

- ・食事の介助
- ・排泄の介助
- ・衣類の着脱
- ・入浴介助
- ・体位交換
- ・清拭など

【生活援助】

- ・調理
- ・洗濯
- ・清掃
- ・買い物代行等



訪問介護員（登録ヘルパー）募集

資格取得されたばかりの方、資格はあるけれど経験がないという方でも丁寧に指導致しますので、安心して就業できます。また現在小さな子どもさんがいる方も多数仕事しています。日中帯だけ・フルに働く方共に多数募集しています。

□登録条件

- ・ヘルパー資格2級以上又は介護福祉士（介護基礎研修修了者も可）
- ・普通自動車免許所有者

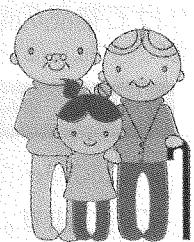
□仕事内容

- ・身体介護
(清拭・排せつの介助など)
- ・生活援助
(掃除・洗濯・調理など)

※就業時間 7：00～22：00までの間で働く時間（週1日からOKです）

※賃金 平日の8：00～18：00までは時給1,200円
土日祝日及び時間帯によっては割増となります。

詳しくは大玉村社会福祉協議会ヘルプサービス事業所（48-4850）へお問い合わせください。（担当：菅野）



大玉社協新人職員紹介

現在、放課後児童クラブには玉井小、大山小のおおよそ1年生から3年生まで約110人の登録者がいます。春休みや夏休み、冬休みなどの長期休暇の時には朝7時から夜7時まで、学校が始まると放課後から夜7時まで、元気に総合福祉センターさくらで過ごしています。そんな放課後児童クラブの担当職員が新しくなりましたので、紹介させていただきます。

8月末まで児童クラブ補助員として勤めてまいりました。その経験を活かし、子ども達が安心して、また元気に楽しく過ごせるように努めてまいりたいと思います。今後より一層よろしくお願い致します。



武田菜央也